

上島町議会 第4回定例会

本定例会は12月9日(火)に開会し、議案18件が審議されました。主な内容は次のとおりです。

条例の制定

■上島町下水道事業審議会条例

本町の下水道事業について、将来にわたる経営のあり方及び今後の下水道使用料の水準について審議を行う機関を新たに設置する必要があるため整備するもの。

―原案可決―

条例の改正

■上島町議会議員等報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例

令和7年8月の人事院勧告に基づき国の取り扱いに準じ、関係規定を整備するもの。

―原案可決―

■上島町特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

令和7年8月の人事院勧告に基づき国の取り扱いに準じ、関係規定を整備するもの。

―原案可決―

■上島町給水条例の一部を改正する条例

国土交通省より、地方自治法に基づく技術的助言として、市町村の給水条例等についての改正案が通知されたことにより、災害その他の非常の場合における給水装置工事に関する関係規定を整備するもの。

―原案可決―

補正予算

■令和7年度上島町一般会計・特別会計(8議案)・企業会計(3議案)補正予算

補正額等は別表のとおり

―原案可決―

一般会計		国民健康保険		後期高齢者医療		CATV		介護保険		介護サービス		魚島船舶		特別養護老人ホーム		生名船舶		上水道事業会計		下水道事業会計		簡易水道事業会計		業会計							
総額	補正	総額	補正	総額	補正	総額	補正	総額	補正	総額	補正	総額	補正	総額	補正	総額	補正	総額	補正	総額	補正	総額	補正	総額	補正						
8400万円		76億	100万円	500万円		8億6000万円		90万円		1億8130万円		1億5100万円		4億5760万円		960万円		3億2900万円		1000万円		2億2500万円		0万円		6億8417万円		300万円		1億	57万円

上村町長の行政報告

12月9日開催

令和7年
第4回定例会

みなさん おはようございます。
今年の秋は、背中に「援」の文字で揃えた担ぎ手が各地域で祭りを盛り上げ、離島留学生などの新たな若者が上島町民に活気と融和を加えてくれたことに感謝申し上げます。

本日は令和7年第4回定例会を招集いたしましたところ、全員の出席をいただき誠にありがとうございました。行政報告として9月定例会後の主な事項のみを報告させていただきます。

9月6日、弓削高校運動会を皮切りに、各地において運動会が開催されました。中でも離島留学生の活躍は目覚ましく、弓削高校での盛り上がりや、魚島での久しぶりの「てんてこ」は、今や「留学生」と呼ぶ必要のないくらい一体感を感じました。

9月11日には弓削高校起業部員(生徒)と面会し、部員が株主兼社員として携わる「株式会社弓削Koco」についての説明を受けました。高校での

双葉俳壇一一九五回句集(岩城)

古い二人小さきケーキのクリスマス
呑みすぎて湯冷め興醒め膝痛め
特別な聖夜のデート紅を引く
クリスマス病室見舞う医師サンタ
推敲に推敲重ね湯冷めかな
山元 征子

ガザの子へサンタクロース駆け巡り
同窓の話はずみて湯冷めかな
薬失せ手間とりすぎて湯ざめかな
白菜の菌ごたえ確と鍋奉行
美濃部 紀苗
森本 伸子
古林 幹枝
田名 俊篁雨

中高年世代活躍応援講演会(対面+オンライン)のご案内

親子でレクリエーションを楽しみながら、家族が笑顔になれるコミュニケーションの秘訣や家事・育児シェアのコツを学びましょう!

【日時】2月19日(木) 13:00 ~ 16:00 (受付開始12:30 ~)
※Zoomによるオンライン配信でも参加いただけます。

【場所】松山市民会館 小ホール(愛媛県松山市堀之内)

【内容】第1部 青木さやか氏 講演会(13:00 ~ 14:00)
第2部 就職に役立つセミナー(14:10 ~ 14:40)
講師:渡部 博之氏

第3部 支援策紹介(14:50 ~ 15:00)

第4部 個別相談会(15:00 ~ 16:00)

詳細は「愛媛労働局中高年世代活躍応援HP」に掲載します。

【対象】中高年世代(概ね35歳 ~ 59歳の方)およびそのご家族、知り合いの方

【定員】会場参加先着50名

【申込締切日】2月17日(火) 17:00まで

【その他】参加無料・服装自由

【申込・問い合わせ】

中高年世代活躍応援プロジェクト事業事務局

<受託企業> 株式会社 東京リーガルマインド松山支社

☎089-961-1333 ☞mtty@lec.co.jp

かみじま郷土話 35



▲共同井戸(弓削島)

上島町上水道(友愛の水)が整備される以前、風呂や飲用水に使われる水は、井戸の水が利用されていました。個人が所有する井戸のほか、「村井戸」と呼ばれる共同井戸があり、そこから家の炊事場に置いてある水瓶まで水を汲み溜めるというのが、毎日の家事のひとつとなっていました。

島の貴重な水

好きなだけ水を使用することができますが、とても便利でありがたい事なんだと改めて実感します。



▲井戸水を運ぶ道具「担い桶」(魚島)



生涯学習課
曽根 大地

現在は、水道の蛇口をひねれば